

<No.8> 弦楽四重奏の新しい地平 ～たった4人のオーケストラ～

モルゴーア クアルテット

今最もエキサイティングな弦楽四重奏団“MORGAUA QUARTET”は、1992 年在京オーケストラの主要メンバーによって、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全 15 曲を演奏するために結成されました。現在は、その枠にとどまらず様々なプログラムで音楽の核心に迫る演奏を行い、話題と熱狂を呼んでいます。アンサンブルのもたらす情熱的で迫真の演奏は、心に刻まれる感動へ誘います。

公演名	モルゴーア・クアルテット コンサート
内容	<p>【曲目例】</p> <p>ハイドン／弦楽四重奏曲第 77 番「皇帝」、第 39 番「鳥」</p> <p>モーツァルト／弦楽四重奏曲第 15 番、第 23 番</p> <p>ベートーヴェン／弦楽四重奏曲第 4 番、第 9 番（ラズモフスキー第 3 番）</p> <p>ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲第 12 番「アメリカ」 ボロディン／弦楽四重奏曲第 2 番</p> <p>ショスタコーヴィチ／弦楽四重奏曲第 1 番～第 15 番 バルトーク／弦楽四重奏曲第 3 番</p> <p>「プログレッシヴ・ロックのレパートリーから」</p> <p>キング・クリムゾン／21 世紀のスキッツォイド・マン、スターレス、レッド etc…</p> <p>ピンク・フロイド／太陽賛歌、マネー、原子心母 ジェネシス／月影の騎士、ザ・シネマ・ショウ etc…</p> <p>E・L・P／悪の教典#9 第 1 印象 part1、トリロジー イエス／危機、同志 メタリカ／メタル・マスター</p>
出演	<p>モルゴーア・クアルテット</p> <p>第 1 ヴァイオリン：荒井 英治（日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター）</p> <p>第 2 ヴァイオリン：戸澤 哲夫（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスター）</p> <p>ヴ ィ オ ラ：小野 富士（NHK 交響楽団団員）</p> <p>チ ェ ー コ：藤森 亮一（NHK 交響楽団首席奏者）</p>
プロフィール	<p>■モルゴーア・クアルテット</p> <p>ショスタコーヴィチの残した 15 曲の弦楽四重奏曲を演奏するため、1992 年秋に結成された弦楽四重奏団。翌'93 年 6 月に第 1 回定期演奏会を開始。'98 年 1 月、第 10 回「村松賞」受賞。2001 年 1 月の第 14 回定期演奏会でショスタコーヴィチの残した弦楽四重奏曲全 15 曲を完奏。同年 4 月、第 2 ヴァイオリンを青木高志から戸澤哲夫に交代。'01 年 11 月からは「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催公演で《モルゴーア・クアルテット ショスタコーヴィチ・シリーズ》を 5 回に亘って行ない、'03 年 12 月に 2 度目の完奏。'03 年 6 月の第 19 回定期演奏会でベートーヴェンの後期弦楽四重奏曲を完奏。'05 年 4 月、マイスター・ミュージックから《ボロディン：弦楽四重奏曲集》を発売。'06 年 6 月第 25 回定期演奏会でバルトークの弦楽四重奏曲全 6 曲を完奏。同'06 年 9 月には「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催でショスタコーヴィチ生誕 100 周年記念弦楽四重奏曲全曲演奏会を行ない、僅か 3 日間で全 15 曲を演奏し話題を呼んだ。3 度目の完奏。'08 年 11 月、東京フィルハーモニー交響楽団 第 761 回サントリー定期シリーズにマルチヌー作曲「弦楽四重奏と管弦楽のための協奏曲」のソリストとして招聘され、弦楽四重奏団としての高いクオリティを評価された。'09 年 1 月の第 30 回定期演奏会でベートーヴェン中期弦楽四重奏曲を完奏。'11 年 5 月、2010 年度「アリオン賞」受賞。'12 年 6 月、結成 20 周年記念ガラコンサート「20th Anniversary Morgaua Quartet GALA」を福島、東京、大阪で開催。'12 年 6 月と'14 年 5 月に日本コロムビアからリリースした、全曲荒井英治編曲のプログレッシヴ・ロック・アルバム《21 世紀の精神正常者たち》《原子心母の危機》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としても高い評価を受ける。ショスタコーヴィチ没後 40 年(2015)から生誕 110 年(2016)をつなぐ「ショスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全 15 曲演奏会」を'15 年大晦日から'16 年元旦にかけて「横浜みなとみらい小ホール」で開催。瞠目のプログラムで多くの聴衆を集め、4 度目の完奏。モルゴーア・クアルテットの斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏は常に話題と熱狂を呼んでいる。「モルゴーア」はエスペラント語（morgaŭa=明日の）に原意を持つ。</p>



©相田憲克



©相田憲克